

(給与の差押禁止額の計算書)

令和 年 月分 (支払日: )

滞納者:

担当:

項 目	金 額	備 考
① 給与等の総支給額	円	
② 源泉徴収所得税額	円	
③ 特別徴収住民税額	円	
④ 控除社会保険料額	円	
⑤ 差引手取額(①-②-③-④)	円	
⑥ 生計を一にする親族数	人	本人を除く
差 押 禁 止 額	⑦ 差押の禁止額算定の基礎となる給料等の総支給額	円 1,000円未満端数切捨て
	⑧ 1項1号の金額(②の金額)	円 1,000円未満端数切上げ
	⑨ 1項2号の金額(③の金額)	円 1,000円未満端数切上げ
	⑩ 1項3号の金額(④の金額)	円 1,000円未満端数切上げ
	⑪ 1項4号の金額	円 107,000円+(48,000円×⑥の人数)
	⑫ ⑧～⑪の金額の合計	円
	⑬ 1項5号の金額	円 ((⑦-⑫)の20%または⑪の2倍のいずれか少ない金額 1,000円未満端数切上げ)
⑭ 差押禁止額(⑫+⑬)	円	
差引差押可能金額(⑦-⑭)	円	※マイナスとなった場合は0と読み替える

第三債務者

住 所

氏 名

印

(給与の差押禁止額の計算書 記入例)

令和 8 年 4 月分 (支払日: 5月20日 )

滞納者: 佐用 太郎 担当: 佐用 一郎

項 目	金 額	備 考
① 給与等の総支給額	200,000 円	
② 源泉徴収所得税額	3,860 円	
③ 特別徴収住民税額	2,600 円	
④ 控除社会保険料額	27,729 円	
⑤ 差引手取額(①-②-③-④)	165,811 円	
⑥ 生計を一にする親族数	0 人	本人を除く
差 押 禁 止 額	⑦ 差押の禁止額算定の基礎となる給料等の総支給額	200,000 円 1,000円未満端数切捨て
	⑧ 1項1号の金額(②の金額)	4,000 円 1,000円未満端数切上げ
	⑨ 1項2号の金額(③の金額)	3,000 円 1,000円未満端数切上げ
	⑩ 1項3号の金額(④の金額)	28,000 円 1,000円未満端数切上げ
	⑪ 1項4号の金額	107,000 円 107,000円+(48,000円×⑥の人数)
	⑫ ⑧～⑪の金額の合計	142,000 円
	⑬ 1項5号の金額	12,000 円 (⑦-⑫)の20%または⑪の2倍のいずれか少ない金額 1,000円未満端数切上げ
⑭ 差押禁止額(⑫+⑬)	154,000 円	
差引差押可能金額(⑦-⑭)	46,000 円	※マイナスとなった場合は0と読み替える

第三債務者

住 所 ○○県●●市□□ ×番地

氏 名 ●●株式会社

印